西東京三田会

- News Letter 14 -　(2014. 12. 25)

大幅な会員増加で、

新たな活動を

西東京三田会会長　高橋　信一

西東京三田会の皆様、夏の猛暑も終わり、一転して身に応える寒さ迫って来ておりますが、この１年如何お過ごしでしたでしょうか。会長就任後、今年度最大の西東京三田会の活動目標でした会員の増強が、役員並びに会員の皆様の絶大なご協力のお蔭を持ちまして実現いたしました。４０人近い方々に入会していただきました。新入会員の皆様には、サークル活動や地域社会活動などを通じて、当三田会に早く馴染んでいただきたく、新しい知識や経験を活かして会の活動の活性化に積極的に関わっていただきたいと存じます。

長年のもう一つの懸案でしたインターネットを活用した会の活動の活性化に期待されます「西東京三田会ホームページ」をいよいよ立ち上げることになりました。会員相互の情報交換への利用は勿論ですが、未加入の卒業生、近隣にお住まいの慶應義塾以外の方々への情報発信のツールとしても大いに利用していただき、ホームページを育てて行っていただきたいと思います。ホームページの URL は　http://nishitokyo-mitakai.net　となっています。

東日本大震災の発生から早くも３年半が過ぎました。当三田会もささやかながら東北支援を続けて参りましたが、被災地からの情報が入って来にくくなりつつあります。その中で、本年は陸前高田の“りくカフェ”へのご支援をお願いして来ました。１０月には鈴木前会長が新装なった“りくカフェ”の開店式典と「慶應義塾りくラッツ」のコンサートにお出でになりました。当三田会の新年会や総会懇親会での出店コーナーでお出でになった被災地の方々からは「いつまでも我々を忘れないでください」との呼び掛けをいただいています。これからも我々に出来ることは何かを考え、実行していかなれければならないと思います。私は来年度また現地に行きたいと思っております。改めて東北支援の継続にお力をいただきたくお願い申し上げます。

最後に、西東京三田会の会員の皆様におかれましては、時節柄お身体に留意いただき、つつがない新年を迎えられますようお祈り申し上げます。

新 入 会 員 歓 迎 会

平成 26 年 9 月 14 日（日）14 時から西東京市民会館「竹」の間で新入会員歓迎会を開催しました。

今回の組織的新入会員の勧誘に関しましては、年度当初の 4 月から役員会を中心に活動を開始し、正式な手続きを経て、「西東京市及び小平市在住、昭和 36 年～昭和 63 年卒の塾員」という抽出条件のもと、塾監局から 1024 人の名簿を得、現行会員等を除く 960 人に 6 月初旬、入会のご案内を致しました。併せて役員や一般会員に分担して、卒業同期の方々への個別アタックも実施しました。その結果 9 月に入って、入会手続き完了者が既に 30 人を超したこともあり、急遽歓迎会の開催が浮上して実施したものです。このため、会場等の関係から一般会員への呼びかけは現役員及び役員経験者など一部の方々に絞らざるを得ませんでした。

当日の会への出席者は、新入会員 20 人（奥様 1 人含む）、在来会員 27 人（奥様 1 人含む）の計 47 人で、お一人ずつの多彩な趣味や社会経験についての自己紹介や三田会への抱負などで会は盛り上がり、16 時までの予定が 17 時までずれ込んでも足りない状況でした。新入会員の多彩ぶりは後掲の「新入会員紹介コーナー」で、みなさんのコメントから伺い知ることができます。既存サークルの活性化に留まらず、新たな親睦サークルを立ち上げるなど、期待が大きく広がります。早く三田会の活動に慣れていただいて、役員としての三田会の中心的な役割りにも率先した参加をお願いしたいと思います。

今回の新入会員の中には 13 人の小平市在住者がおり、三田会内全体で 18 人となりました。今回の勧誘活動には初めから「小平三田会創立の助力」という意図がありましたので、三田会内に準備委員会ができていよいよ実現に向けた活動が推進されることが期待されます。一般に当会のような会は、何も手立てをしないと高齢化・会員減少は必然です。近隣の三田会、そして早稲田大学稲門会も新入会員の獲得は大きな課題として取り組んでいます。今後も新会員勧誘は全会員の日常の課題として意識していきたいものです。

平成２７年西東京三田会新年会のご案内

西東京三田会平成２７年の新年会は下記のとおり開催されます。

日時　　平成 27 年 1 月 25 日（日）13 時～15 時
会場　　田無駅北口　中華飯店「墨花居」
会費　　5,000 円（同伴のご家族は　3,000 円）（立食パーティー）

会場案内図　（田無駅より徒歩３分）→

ご案内状はすでに皆様に差し上げております。

◆◆◆　2014 年 6 月～12 月の西東京三田会の主な行事・出来事

	月　日	件　　名	備　　考
2014年度	6.30	ニュースレター１３（７月１日付）発行、配布　　１６ページ	
	7.06	麻雀の会　夏場所　雀荘Ｐジャン　優勝　直井	１２名参加
	7.27	第４回役員会　柳沢公民館第３会議室	２１名出席
	8.04	新入会員歓迎会案内状発送	
	8.10	陸前高田“りくカフェ”支援の呼掛け発送	
	8.17	ブルーベリー摘み会　東久留米三田会会長野崎氏邸農園	計２３名参加
	8.24	ハイキング　御岳山のレンゲショウマと玉堂美術館	３名参加
	8.27	ANA 見学　市教育委と見学校の事前調査　高橋、中田、中野	
	9.14	第５回役員会　イングビル第１会議室	１９名出席
	9.14	新入会員歓迎会　新入会員１９名、在来会員２６名他家族２名	計４７名参加
	10.03	ANA 見学支援　東伏見小	支援者４名
	10.05	陸前高田“りくカフェ”新装オープンに参加　鈴木	
	10.07	ANA 見学支援　保谷第一小	支援者４名
	10.12	麻雀の会　秋場所　雀荘Ｐジャン　優勝　高梨	１２名参加
	10.14	台風１９号の影響で柳沢小の ANA 見学中止	
	10.19	連合三田会	７名＋α参加
	10.24	西東京稲門会ゴルフ大会	５名参加
	10.30	ANA 見学支援　谷戸第二小	支援者４名
	11.09	人形作りの会　佐田氏邸　会員外２名含む	計８名参加
	11.11～ 11.16	写真・作品展　柳沢公民館　作品出品者２０名他西東京稲門会４名	（巻末に別掲）
	11.12	ゴルフの会　高麗川カントリークラブ	１５名参加
	11.16	第６回役員会　コール田無会議室Ｂ	１５名出席
	12.	西東京三田会ホームページ開設	
	12.07	カラオケの会　イングビル B1　万年青（おもと）	１２名参加
	12.14	麻雀の会　冬場所　雀荘Ｐジャン　優勝　米山	１２名参加
	12.25	ニュースレター１４（１２月２５日付）発行、配布　　２０ページ	

会員の動向

2014 年 6～12 月における退会者はありません。現会員数は 128 名と、前回ニュースレター13 号（7 月 1 日付）の 92 名から 36 名増加しました。以下に新入会者の氏名・卒業年度・学部等をリストします。

入会（あいうえお順）

荒居　隆行氏	(S60 経)
荒居　美香氏	(H11 文)
石戸紀久江氏	(S37 文)
伊藤　正義氏	(S45 政)
稲月　喜一氏	(S38 商)
上杉さなゑ氏	(S39 文)
潮田　康郎氏	(S62 政)
牛島　康朗氏	(S40 政)
馬越　康彦氏	(S63 経)
遠藤　董彦氏	(S37 商)
大野　一美氏	(S56 政)
小川千恵子氏	(S39 文)
小川　末平氏	(S52 経)
賀陽　智之氏	(H23 医・院)
川崎　善次氏	(S40 商)
桐原　正視氏	(S47 政)
黒瀬　浩一氏	(S62 商)
香西　邦雄氏	(S39 法)

入会（あいうえお順）

古賀　卓夫氏	(S45 法)
斎藤　嘉久氏	(S54 法)
相良　和彦氏	(S54 工)
佐藤　貢一氏	(S48 経)
宝井　繁夫氏	(S52 商)
田中　正夫氏	(S51 政)
田村　政義氏	(S38 経)
寺田　　節氏	(S53 商)
長沼　善紀氏	(S39 工)
並木　幸子氏	(S46 文)
西野　弘文氏	(S39 商)
橋場　剛士氏	(S63 医)
星崎　治男氏	(S37 政)
宮下　真美氏	(S56 経)
八木　峰子氏	(S43 文)
山崎　俊道氏	(S43 工)
米倉　　實氏	(S38 文)
渡辺　康隆氏	(S52 工)

前回（ニュースレター13 号、7 月 1 日付）92 名　→→　現在　128 名

新入会員紹介コーナー

本年度は会員増強のキャンペーンが幸いして多数の方々が入会されました。いただいたコメントをご紹介します。

地域の三田会に参加しようと思っていましたが、今回小平のひとが多勢いてよかったです。クラシックが好きです。ステンドグラスを少しやってました。主人はゴルフが大好きです。

石戸紀久江（S37 文）

毎朝中国式健康体操をしています。小倉百人一首の会に月に 2 回でています。カラオケはやるがひとりでやっています。

遠藤董彦（S37 商）

保谷に住んで 40 年になります。創立 100 周年のときの入学ですが体育会ラグビーに明け暮れ 1 年余分に塾にいて、航空会社のスポーツ関係事務局長をしたりした縁で東海大体育学部の教員になっていました。ラグビーを是非駒沢に招致したいと思います。アルコールハイマーです。今度のゴルフ会のコースは私のホームコースです。 米倉實（S38 文）

指導教授がまだ健在で、クラシック大好きなので音楽ゼミナールとなって三田に年に 3 回は行って集まっています。鉄道マニアで、東京―九州を 2500 円で行くことを見出したりして面白い。歌は演歌ばかりです。 田村政義（S38 経）

昭和 38 年商学部卒、食品メーカーに入社し一昨年リタイヤする。西東京市に住んで 20 年になる。趣味、スポーツ観戦。自分でプレーするのはゴルフだけ。西東京三田会に入会してたのしく有意義な日が送れると思っている。 稲月喜一（S38 商）

新しく入会させていただきました。お世話になります。今年 4 月の入学式には卒業 50 年でご招待賜り感激いたしました。私は週二日働きながら、油絵をライフワークとしております。
上杉さなゑ（S39 文）

体調不良のため歓迎会は欠席します。お便りありがとう。体調が良くなったらクラブ活動に参加します。よろしくおねがいします。 小川智恵子（S39 文）

1964 年慶應義塾大学法学部法律学科を卒業。1965 年 3 月高校の同級生と結婚、1967 年 3 月対米国貿易を担当。 1 年の半分以上を米国に出張して過ごす。1970 年 ロサンジェルス駐在員、1977 年電子部品の営業員として米、欧、アジアを歴訪。1981 年転職してロサンジェルスに移住し永住権を取得。2004 年西東京市へ永住帰国して現在に至る。父ちゃん、母ちゃん、坊ちゃんの 3 ちゃん会社から世界第 2 位のマルチ・ナショナル企業まで、全ての規模の企業を万遍無く幅広く渡り歩きました。趣味は昭和の落語、演歌、演芸、アメリカン・ポップスの音源コレクション及び昭和の懐メロの映像コレクション。自宅に来訪下さればいつでも公開可。慶応病院で生まれたいわば生まれながらの慶応人で、法学部麻雀科を卒業しました。テレビの画像などを始めなんでもかき集めることが好きです。麻雀はいまはやるとしたらコンピュータとです。 香西邦雄(S39 法)

株式会社大丸を退職後、地域活動を中心に過ごしています。小平第七小学校（児童数 679 名）で朝の見守りや子ども達の学習習慣の定着を目標に毎週火曜、木曜の放課後に 1 年生から 6 年生 163 名の宿題や基礎学習の面倒をみています。日曜日は、多摩六都科学館で子ども達と科学の楽しさ、面白さを体験しています。趣味はハワイアンバンド。フラダンスクラブもよいです。夜遊びが好きで月に 2 回くらい銀座に行っています。 西野弘文（S39 商）

昭和 39 年工学部応用化学科卒業。花王株式会社、ピップ株式会社を経て、定年後に化粧品製造販売会社ソワイユコーポレーションを設立。現在代表取締役。73 歳。新会員として種々の会合に積極的に参加していきたいと存じます。よろしくお願い申し上げます。趣味は旅行、写真、クラシック音楽鑑賞、ドライブなど。仕事の合間を縫ってほどほどに旅行、テニス、写

真などやっています。ウォーキングは本来お酒がよくないと応化クラス会で初めて 7～8 年、幹事をしていますが奥さん連含め、毎月 15～16 人集まり、楽しくやっています。

長沼善紀（S39 工）

数年前にも入会案内いただきましたが、当時福岡に居住していましたので入会しませんでした。2 年半前に東京に戻ってきましたので入会希望した次第です。よろしくお願いします。

牛島康朗（S40 政）

病院に行ったことがない健康状態です。孫が寄り付きません。俳句は初めて 8 年くらい。健康とお酒のためマンションの掃除もしています。老人クラブの会長もしています。ハイキングクラブで小平近辺を散歩しています。

川崎善次（S40 商）

東大和市駅近くの小平市に住んでおります。皆様にお目にかかれる機会を楽しみにしております。

八木峰子（S43 文）

70 才になりましたので会の若返りには貢献しませんが宜しくお願い申し上げます。現在ギタリストで、演奏会や発表会の準備などで時間の制約もありますが機会があったら参加させていただきます。登山も好きです。もしも時間があったら HP をご覧下さい。‘68 機械工学科卒、‘70 修士卒、自動車会社入社。学生時代から始めた登山とクラシックギターを今も続けています。師匠の志戸幹雄より地域のためのコンサートを提案され、1976 年より花小金井公民館でコンサートを始め、2 年前に 200 回となり、ルネ小平でイベントを開催、市長やギタリスト等多数が参加。 7 月にツバクロ等登山、写真も好きです。日本スペインギター協会、ギタリスト協会、フォルマールギタリスト会員。3 億円事件のとき当時オートバイを乗り回していたことなどあって警察がきました。いすず自動車に努めていました。山とギターに明け暮れ 40 年近く無料コンサートをしていて、209 回を数えます。ギター弾きの指の動かし方に自分の境地を見出しています。

山崎俊道（S43 工）

高校三年の時、東京オリンピック開会式を見学しました。塾では仏教青年会に入部し、毎日のように日吉グランド横にある仏教青年会館に通いました。来年で創部 125 年です。今は毎日保谷駅前にある高橋大先輩のお屋敷前を通って、出勤しています。

古賀卓夫（S45 法）

私は小平市の住人で、三田会はなく、友人の稲門会のメンバーに「慶應は寂しいね」とイヤミを言われておりましたが、西東京三田会があり、そこに参加させてもらえば・・・ということを知り、早速ご連絡した次第です。同じような塾出身者も多いのではないでしょうか？早速交友を広げたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。小生は S45 法（政）、生田ゼミ卒です。68 歳になります。㈱日立製作所で半導体事業、営業関係で 63 歳まで働きました。丁度日本の半導体関連事業が苦戦をした時期と重なり、私も大変苦労しましたが、幸せな社会人人生であったと思っております。年金生活中ですが、会社時代の友人、又、仕事を通じて知り合った友人と旅行・ゴルフ・飲み会等案外忙しくやっております。ゴルフは狭山ゴルフクラブに永くメンバーとして楽しんでいます。是非（下手ですが・・・）ゴルフの会には参加したい

と思います。会員相互の連絡はメールを使って一層活性化させたら如何ですか？
伊藤正義（S45 政）

地区の三田会に参加させていただき大変うれしく、できるだけ多くの行事に参加して皆様とお近づきになりたいと思っています。よろしくお願いいたします。 並木幸子（S46 文）

そろそろリタイア後の余暇活動をどうすべきか思案していたところでしたので多彩な企画に期待も大きいです。西東京市には、旧田無市に 18 年、保谷市に 14 年在住しています。よろしくお願い致します。三田会としては都庁三田会、台東三田会等に属していたことがある。米大リーグ試合を見ていた。相撲を見ることも好き。競馬も好き。そして飲むこと。どうやってマッチングさせていくかと考えている。 佐藤貢一(S48 経)

私、地元ではボーイスカウト西東京２団で活動のお手伝いをいたしておりますが、是非三田会でもお付き合いさせていただければと思いますのでよろしくお願い申し上げます。
田中正夫（S51 政）

現在、67 歳でまだ勤めていますが、そろそろリタイアの時で、これから地元の方々と元気に一時を過ごせれば楽しいことかと思い、入会させていただきました。学部は通信教育の昭和 52 年経済卒業ですが、これまで 40 年間、建設会社で土木技術者として働き、その後は縁あって独立行政法人と環境省で公務員としてお手伝いをしてきました。少しゴルフをやりますので、上手くはないのですが、お仲間の一人としてお付き合いできれば幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。 小川末平（S52 経）

ゴルフとかカメラが好きです。 宝井繁夫（S52 商）

工学部 S52 卒。118 三田会の役員をやらされています。今年定年で、少し仕事を続けて徐々に生活習慣を移行していきたいと思います。しかし、登山と自転車とスキーは趣味というより本気で職業のようなもので素人と一緒ではありません。唯一趣味というなら天体観測、これはガイドしたい。 渡辺康隆（S52 工）

茨城県守谷生まれであの近辺題材の長塚節の「土」の縁で「節（たかし)」と付けられました。塾高からプラス１年日吉にいました。連合三田会関係で 119 回だが 10 年刻みの幹事仲間とよい付き合いができています。サッカーチームのコーチを２０数年やっており、審判資格もあります。ゴルフはゼロからでないとダメですがテニスはやっています。音楽はロックに凝り、バンド再建を呼びかけられています。 寺田節（S53 商）

気が付けば 60 歳、ひとつの区切り契機と思いこの度入会させて頂きました。大学時代は酒浸りの日々でしたが、今は休肝日勝率６０％休日はゴルフやジョギングの健康優良児？です。塾でのクラブは柄にもなく三田レコード鑑賞会というクラシック音楽の愛好会に入ってました。どうぞよろしくお願い致します。 斎藤嘉久（S54 政）

吉祥寺の会計事務所に勤務していて 18 年目になる。音楽全般が好きです。ライブにもよく行きます。若い頃はハイキング、山登りをよくしましたが、なんとか２回目の富士に挑戦したい。ゴルフもやります。グルメも楽しみで、お酒も強くないが好きでいつも長時間でそこそこの量になります。 宮下真美（S56 経）

81 年卒　政治Ｌ組の大野です。子供手当をきっかけに 3 才の男の子がおります。いすゞ自動車の藤沢工場で海外関連会社へ技術改善指導にゆく人達の資料の訳を作成したりしております。横浜に住んでおりましたが子供が小さいのでマンションを賃貸に出し、生まれ育った新町の実家に戻って来ました。来年は是非ブルーベリーつみなどにチビと参加したいと思っております。宜しくお願い致します。 大野一美（S56 政）

平成 26 年 1 月に入会いたしました小川秀則です。在学中は学資を稼ぐためにゼミもサークルもせずにアルバイトに勤しんでおりました。このところ、体調がすぐれず、西東京三田会の皆様には、お目にかかれず失礼いたしております。昭和 57 年 3 月、商学部卒業です。今後、よろしくお願いいたします。 小川秀則（S57 商）

1985 年経済卒で常盤政治先生のゼミです。8 年前まで長野県で私立中高の教員をしておりました。現在は、学校を対象にしたコンサルタントをしています。ワグネルのオーケストラでオーボエを吹いていました。また、エコロジー研究会で、まむし谷で馬糞を使って畑をやっていました。写真やインド料理が好きです。 荒居隆行（S60 経）

S62 年卒、法学部政治学科。体育会少林寺拳法部、アフリカ研究小田ゼミにそれぞれ所属しておりました。よろしくお願いします。「しおだ」と言われることが多いのですが「うしおだ」です。体育会にいましたのでいまもマラソンをしますが、登山、つりなど体を動かすことが大好きです。 潮田康郎(S62 政)

体育会にいましたが、いまは武闘派から鞍替えして銀行で証券投資関係をしています。クラシックを聞くのが好きですが、128 回生の集まりや神宮球場へ行く会とかいろんな活動に参画している。 黒瀬浩一（S62 商）

昭和 63 年経済学部を卒業しました。現在両親と同居中で、介護をしながら暮らしています。もう 50 才になりますが、会を全力で盛り立てようと思っています。もっと会が「若き血」で溢れることを希願致しております。 馬越康彦（S63 経）

昭和 63 年卒の橋場と申します。西東京に住みはじめ 18 年になりました。小金井公園の散策が好きです。今後もよろしくお願いします。 橋場剛士（S63 医）

他大学を出て子育て最中に通信を卒業しました。長野で教員をしていて、いまは慶応病院の関連団体で副作用情報の収集や翻訳をしています。クラシックを聞くことが好きです。昔はヴァイオリンもやっていました。 荒居美香（H11 文）

エッセイ

西東京市の木 50 本

原　護（S45 法）

私は毎日通勤、散歩、ゴルフ、買い物等で一万歩以上を歩くことにしています。何かしら目標があればあまり歩くことが苦痛にならず、歩きやすくなるので、目標をさがしておりました。そんなとき、ご存知の方々も多いと思いますが、「西東京市の 50 本の木」のことを知り、これらを徒歩で訪ねてみることにしました。市庁舎に用意されている案内地図を入手し、2、3 日で踏破できるとの軽い気持ちで始めたのですが、時間、天気、体調等の制約もあり 50 本すべて見るのに 6 か月を要してしまいました。

武蔵野の一角である西東京市には少なくなったとはいえ、まだ緑がたくさん残っております。その中で名木 50 本の木は 34 種類で、欅 7 本、榎、メタセコイアがそれぞれ 3 本、椿、みずき、公孫樹、楠、山桜、がそれぞれ 2 本、その他の 27 本が一本ずつになっています。27 本の中にはヒトツバタゴ（別名　なんじゃもんじゃ）、無患子（むくろじ）、ケンポナシ等の今まで見たこともない珍しい木もあります。武蔵野大学のキャンパスにあるユーカリもこの辺りでは珍しい木と思います。意識せずにいつも横を通り過ぎていた名木などもあります。田無駅北口広場のウコンザクラにお気付きだったでしょうか。

ところで田無市と保谷市が合併するとき市の名前の候補に「けやきの市」がありましが、西東京市のあちらこちらに立派な欅の木があります。春の若緑の新芽のときから夏が過ぎ秋の落葉冬の枯れ木と四季を通じて美しい欅の姿に以前から興味があったこともありますが扇型に枝を伸ばし、幾年もの中で育った数々の欅の木に深い感銘を覚えております。

特に総持寺の境内の欅は樹齢 150 年以上で周囲 5m近く、樹高もおよそ 30mある立派なもので 1850 年の総持寺の再建記念に植栽されたとのことです。境内の裏の墓地の中にも立派な木が 3 本あります。これらは市の指定文化財にも指定されています。また田無神社の大公孫樹、東大演習林の楠にも圧倒される思いです。

これらの多くは公園、学校の校庭、神社、寺等に植栽されたものです。先祖の方々や諸先輩の私たちに対してのありがたくまた貴重な贈り物だと思いつつ、それぞれの植栽の歴史を想像しながら見ていると、興味が尽きません。

この 50 本以外にも私たちの身近にたくさんの名木があります。またお隣の武蔵野市でも「大木、シンボルツリー計画」に基づき保存樹木 762 本を指定しています。練馬区でも「練馬の名木 100 選」があります。これらもいつの日か訪ねてみようと思っています。

麻雀の会　夏場所

麻雀の会　冬場所

ブルーベリー摘みの会

連合三田会

ANA 整備工場見学

マリオネット人形作りの会

写真・作品展　内覧会

ゴルフの会

カラオケの会

連載　健康のページ

帯状疱疹

中村邦彦（H03 医）

気温も下がってきて体にストレスがかかり、風邪をひかないかと心配する方も多いと思いますが、ストレスが引き金になる病気として帯状疱疹があります。帯状疱疹は水ぼうそうと同じ水痘・帯状疱疹ウイルス（VZV）によって起こるものですが、痛みやかゆみといった前触れから始まり、4～5 日後には同じ場所の皮膚に赤い発疹ができます。この間に痛みは強くなることが多く、発疹はまもなく水ぶくれになり、2 週間ほどでかさぶたになります。多くの方が、幼少期に水ぼうそうに罹った覚えがあると思いますが、実は水ぼうそうは治った後もウイルスは消えず、全身の神経節に潜んでいます。普段は活動しませんが、老化やストレスなどで免疫が下がると再活動して帯状疱疹として発症することがあります。

発症の一番のリスクは加齢であり、今まで大丈夫であったからと言って安心はできません。50 歳から発症が増えピークは 60 歳以降で 85 歳では 2 人に 1 人が発症するという報告もあります。国内で帯状疱疹を発症する人の数は年々増加傾向にあるとも言われ、これは高齢者が増えたこと、また子どもの数が減ったことで成人後ウイルスに接することが減り、免疫機能が高まる機会が少なくなったことが推測されます。帯状疱疹では、特定の知覚神経に沿ってウイルスが増えるもので、全身どこにでも出る可能性がありますが、胸や背中、顔面、頭部に出る場合が多く、片側にだけ出るのが普通です。

治療の基本は抗ヘルペスウイルス薬のファムビル、バルトレックスなどの薬の内服です。しかし重症の場合は入院して点滴治療する場合もあります。問題は、治療が遅れるとウイルスが皮膚や神経に与えるダメージが大きくなり神経に傷が残ると、長期間にわたって痛みが消えない、帯状疱疹後神経痛（PHN）が生じることです。痛みや炎症のひどい場合には炎鎮痛薬やステロイドの内服を併用したり、痛みが特に激しい場合は神経のまわりに直接、局所麻酔を注射する、神経ブロックを行うこともありますが、大事なことは早期に治療を開始することであり、皮膚に症状が出てから 72 時間以内に飲み始めるのが理想とされています。　しかし、皮膚の症状が出る前は、頭痛や腰痛、耳の病気などと間違えられることが多々あります。片側の痛みで、発疹が出たら帯状疱疹を疑って、なるべく早く受診することがすすめられます。

また額に帯状疱疹が生じた場合には眼内に炎症が波及し後から虹彩炎を生じる場合や、難聴、めまい、顔面神経麻痺が生じる場合があり皮膚科だけでなく眼科や耳鼻科を受診することが必要となります。発疹が出ない段階では医療機関でも診断がつかないことも少なくなく、一度、他の診断を受けても後から発疹が出たらためらわず再度受診することが得策です。

地域・社中交流

「連合三田会」

今年の連合三田会大会は、11 月 19 日(日)でした。終日激しい雨天であった昨年と打って変わって秋晴れの好天気となり、幟旗を立てた西東京三田会陣地に次々と会員の方が訪れました。入学式にも招待され、この大会にも招待された卒業 50 年記念の本年列席者は、昭和 39 年(1964 年）卒の方々でした。　西東京三田会ブース（テーブル）を訪れた会員は次の各氏。宇賀神一雄、熊坂妃呂子、古賀卓夫、鈴木條吉、高橋信一、直井徹也、樋口明朗、弘津力、横山之雄、渡辺康生。　樋口明朗（S43 経）

「西東京稲門会」

10 月 24 日に西東京稲門会ゴルフ会が武蔵松山カントリークラブにて行われ、当会から鈴木、曽根原、大平、田中、原洋一の 5 名が参加しました。優勝者；　稲門会　荒井氏。次回の稲門会ゴルフ会は平成 27 年 5 月 27 日、高坂カントリークラブの予定。　原　洋一（S46 法）

「東久留米三田会」　事務局

東久留米三田会主催の慶應義塾マンドリンクラブコンサートが 11 月 30 日にまろにえホール（東久留米市立生涯学習センター）で開催されました。

地域社会活動

2014 年の地域社会活動は西東京市立小学校５年生の社会科見学として航空教室支援を実施しました。また、一般の方にも参加いただいた人形づくりは今後継続的な活動になる可能性があります。

ANA 羽田メンテンスセンター見学支援活動　見学の準備：　2 月に ANA 羽田機体メンテナンスセンター（MC)、パイロットとキャビンアテンダント（CA）の総括部署に伺い、前年の御礼と本年の見学実施をお願いし、次いで市教育委員会教育指導課に、3 月末の ANA の見学日程決定に間に合せるよう、見学希望校 4 校の選定をお願いし、各校の見学希望日に合せていただき，また，航空教室実施場所として生徒の移動負担のない MC 内の講堂使用予約を行っていただきました、さらに 8 月 27 日，教育指導課 1 名と見学校の代表 4 名の実踏調査に高橋会長・中野・中田が同行し、MC 見学、見学スケジュール、質問状作成、航空関係解説、見学申請作成等について打合せました。

見学の実施： 見学校は東伏見小、保谷第一小、柳沢小と谷戸第二小の 4 校でしたが、台風 19 号上陸を想定し、全市小中校が休校になり柳沢小の見学が中止になりました。各校見学の様子は紙面の都合で省略しますが、MC では航空機の製造、揚力の実験、空港業務全般紹介等、航空教室ではパイロットから資格取得、業務紹介等の後、質疑では時間超過で打切りの状況でした。CA から保安・安全と業務紹介を受けた後、質疑、救命胴衣試着、エプロン・スカーフ試着を行い、記念撮影を行って終了しました。往復の車中では、往路で航空全般にわたる事項をクイズ形式で問い、見学に集中してもらい、帰路は教育委員会の要請もあり都心の主な施設紹介（レインボーブリッジ、大井コンテナ埠頭、新幹線基地、JR 貨物ヤード、オリンピック会場予定地）について、車中から詳細に説明を行いました)。なお、柳沢小へは ANA 見学時の配布資料等を生徒全員分届けました同校の年度内見学は予約が取れず断念しました。

２０１４年度西東京市立小学校見学校一覧

見学校名	見学日	クラス数	生徒数	教職員・他		当会支援者
東伏見小学校	１０月　３日（金）	２	７３名	４＋１名	４名	中野、中田、高橋、亀山
保谷第一小学校	１０月　７日（火）	２	７１名	４名	４名	直井、中田、宮本、坂口
谷戸第二小学校	１０月３０日（木）	２	６９名	4+1名	４名	中野、渡辺（康）、中田、熊坂

注：　柳沢小学校（１０月１４日（火）、生徒数６６名）は台風のため市内中小校休校のため見学中止となる。

将来航空関連業務に従事したい希望のある生徒数

見学校名	生徒数	パイロット	CA	整備士	設計者
東伏見小学校	７３名	５名	２名	０名	４名
保谷第一小学校	７１名	２名	３名	０名	３名
谷戸第二小学校	６９名	８名	１７名	１５名	２４名
合　　計	２１３名	１５名	２２名	１５名	３１名

中田　勲（S36 工）

陸前高田訪問報告：

東日本大震災コミュニティー・カフェとして仮設で活動して来た「りくカフェ」が、２０１４年１０月５日に本設オープンする事になり、当日朝一番の電車で岩手県陸前高田を目指しました。この道は、昨年６月と１１月に震災の被害をこの目で見て、現地の方々の本音のところを聞こうと、西東京三田会有志５人で辿った道でした。

なぜ、ピンポイントで特に「りくカフェ」を支援することになったかといいますと、当初都道府県や日赤等で募集された義援金に協力しましたが、これが被災地でどう有効に使われ、喜ばれているか聞いてみましたところ、あまり評価されていない事が分かりました。

更に国の復興税たるや、その１割しか被災地に使われていないと聞くに及んで、これはもう直接フェイスツーフェイスで支援した方が納得がいくということで、「りくカフェ」を支援することになりました。

昼前に「りくカフェ」に到着し、スタッフの皆さんから大歓迎され、又慶應義塾大学のアカペラ・サークル OB/OG の「りくラッツ」のメンバー代表の大屋さん、太刀川さんその他６名と合流し、アカペラで新設祝いを盛り上げる事が出来ました。お互いこれからも力は小さいが永く支援をしていこうと意気投合して帰途に着きました。

やはりあるまほしきは実のある支援かな。　　鈴木條吉（S44 法・政）

以下は「りくカフェ」からの礼状です。

「りくラッツ」のメンバーと

前略　先日は「りくカフェ」本設店舗オープンセレモニーに御臨席頂きましてありがとうございました。思いがけなく寒い日でしたが、お風邪などお召しにならなかったかと心配しております。お蔭様をもちまして、あれから大勢の方々にご来店頂き、毎日ランチ完売の盛況ぶりです。これもひとえに、ご支援ご指導の賜物と感謝の気持ちでいっぱいでございます。スタッフ一同、不慣れながらも無我夢中で頑張って居りますので、今後とも温かく見守って頂けたら幸いでございます。まずは取り急ぎ、御礼まで。　草々

サークル活動

三田会を心身充実の場に利用しましょう

西東京三田会の目的は会則にあるとおり、相互親睦であり、地域社会への貢献です。一人ではできない趣味・勉強・スポーツ・社会活動・……、志を同じくする会員によるたくさんの活動グループが、継続的に、あるいは適宜立ち上がっています。

社会活動には「ＡＮＡ社会科見学支援」、「東北被災地支援」、また、塾及び周辺の友好団体（東久留米三田会と西東京稲門会等）との交流など、親睦のサークルは現在、ゴルフ・麻雀・カラオケ・ハイキング・写真と作品の展示・市内歴史散歩、西東京レディースの企画するブルーベリー摘み・グルメ・竹の子掘り等が定例的に活動をしており、かつてはダンス・五行歌・囲碁、・……いろいろありました。新入会員からの新たな提案が期待されます。グラビアページには諸活動の寸描写真を掲載しています。

西東京レディースの活動

ブルーベリー摘みの会

2011 年に有志が東久留米三田会会長・野崎陽一さん所有の果樹園を訪れて始めたブルーベ

リー摘みの会が、翌年から西東京三田会の行事となり、今年も同果樹園で開催された。はじめ8月10日(日)に行う予定だったが台風襲来と重なり急遽翌週の17日(日)に延期された。そのせいか前年より若干少なかったが家族を含めて23名が参加、午後3時までに野崎邸に集合、揃ってポリバケツを片手に果樹園に向かった。

防鳥ネットで側面および上面を覆われた果樹園に着くと、まるで蚊帳に入るように裾を持ち上げ中に入る。私は今年初めて参加し、正直ブルーベリーをどのように摘むのか知らなかったが、ブルーベリーはツツジ科スノキ属の落葉低木で、樹高2mほどの木にはどの高さにも1cm ほどの青紫色の実がまとまって生えている。子供も背伸びすることなく大人も無理に屈むことなく摘むことができるので誰もが楽しめ、家族を含めたイベントとしてはお誂え向きだ。日本では昭和40年代の初めに東京農工大学の先生がアメリカから取り寄せたものが最初らしく小平を中心にこの地の土壌、気候に適したラビットアイ系のブルーベリーの栽培が広まったという。アントシアニンに富んだブルーベリーは目に良いとも言われている。

果樹園ではブルーベリーをひとつふたつ口に入れ、どのような色・形状の実が美味しいか確かめながらどんどんポリバケツに入れていく。それらは収穫後計量し所定の代金を払いお土産にした。大量に持ち帰った人はジャムにするそうだ。野崎邸に戻った一行は欅の屋敷林に囲まれた庭でビールやソフトドリンクを飲みながら歓談し贅沢な夏の夕暮れを過ごしたのであった。ブルーベリー摘みは2015年にも第5回が予定されております。皆さん是非ご参加下さい。

宮本敬一（S46 工）

人形作りの会

昨年から計画していたこの「木の枝でマリオネットを作る会」がやっと実現した。
それぞれ個性溢れる人形が完成。人形は本当に作者が現れて来る。製作中は和気あいあい。出来上がった人形を見せ合ってしばし笑い声が止まらない。

11月9日（日)、予定した日はあいにく天候が悪く、当初予定していた高橋敬一様の屋敷林の会場から前もって雨の場合はと準備していただいていた佐田様のお宅に参加者全員で移動。当日は冷え込んだ気候だったが、おかげで快適な環境で制作に集中出来た。リビングの大きなテーブルに板を敷き用意した材料を並べる。果たして出来るのかな？参加者の不安げな顔も作り進めるうちに自分の分身の様に愛着が沸いてきた人形を前に顔が緩んでくる。足が

付き、手が繋がると人形らしい動きが現れてくるので面白くなる。さてどんな顔にしようかな？人形は顔が命です！皆、顔の仕上げは真剣に集中。ここで個性が思いっきり出てくる。屋敷林の木の枝も使い、前もってパーツごとに材料を用意した。それぞれ自分にあったサイズ・形のパーツを選んで組み立てていくので出来上がりは全然違ったものになる。製作にかかってからおよそ一時間少々、それぞれ作者似？の人形の完成となった。

恒例の「写真・作品展」に急遽展示させてもらえることとなり会員の４点を展示。会場に色を添えた。今回は、子どもさんの参加がなく残念だった。また出来上がった人形を使って動かして遊べる時間もとれれば次の展開もありそうだ。また機会が作れるようであれば開催時期も含めこれらのことも考慮したいと思う。佐田様からのお茶とお菓子のおもてなしにお礼を申し上げます。

吉川　潔（S46 経）

その他のサークル活動

ゴ ル フ の 会

11 月 12 日（水)、高麗川カントリークラブにて第 23 回ゴルフ会が行われました。

参加者は総勢 19 名で、当会会員が 15 名、西東京稲門会から 4 名の方が参加されました。特筆すべきは、今回は 6 名の方が初参加者であり、23 回に及ぶゴルフ会の中でも多くの初参加者とベテランの方とが入り混じった楽しく盛り上がった大会となりました。前回（6 月）は梅雨の大雨で中止になっただけに、天気を心配しましたが、参加した皆さんの日頃の行いが良かったせいか、一日中曇りでしたが、風もなく暖かいゴルフ日和の中でプレイ出来ました。

参加した皆さんは勇んでスタートしましたが、早いグリーンに苦戦される方が多く、スコアメイクに苦労される方が多くいたようです。成績は、優勝：小川恒雄、準優勝：柴田巴（稲門会)、3 位：小堀洋嗣、4 位：斎藤嘉久、5 位：稲月喜一の各氏でした。3 位：小堀洋嗣、4 位：斎藤嘉久、5 位：稲月喜一の各氏は、今回初参加の為、規定により、3 位以下の順位となりましたが、小堀氏はネットでトップ、斎藤氏・稲月氏もネットで 3 位、4 位の成績でしたので、次回は優勝候補の期待がかかります。この数年は稲門会からの参加者が優勝をさらってきただけに、ようやく今回、当会会員から優勝者を迎えました。これからの大会を当会会員が中心になって盛り上げてくれることが期待されます。

高梨勇一氏から「当会と稲門会とは、双方のゴルフ会に数多くの方が双方から参加され、良好な交流の場となっているのでこれからも大事にしていきたい」との閉会の挨拶があり、参加された皆さんが和気藹々と親睦を深める中で、今回のゴルフ会は盛会裡に終了しました。

次回は、平成 27 年 6 月 10 日(水)、久邇カントリークラブで行います。皆さんの奮っての参加をお待ちしています。尚、西東京稲門会の春のゴルフ会は平成 27 年 5 月 27 日（水)、高坂カントリークラブで行われる予定ですので、こちらの方も宜しくお願いします。

原　洋一（S46 法）

麻 雀 の 会

夏場所は、面子を集めるのが、交友関係の極めて少ない私としては、とにかく大変でした。11 名まで集まったのですが、いつも、出席されている方々が参加せずとのことで、「1 名足りないのはマズイ!何としても 12 名集めるぞ!!」と、意気込みました。約 10 名位の人に、必死になって、電話や慶應オンラインを使用して参加を呼びかけました。原護さんに、何とか、都合をつけて、出席して頂ました。このときは、「地獄で仏」という気分でした。この場を借りて、「その節は、本当に、ありがとうございました。」と申し上げます。

対戦は、心身とも暑い中、7 月 6 日（日）いつもの「ピージャン」で開催されました。 皆さん、和気あいあいと、いつも通り、半荘 3 回を行いました。特に目立ったのは、原洋一さんが、運と敏腕で、3 回連続と優勝記録を更新されたことです。優勝は 原洋一さん（得点 122)、準優勝は 久住眞太郎さん（同 66)、3 位は 光山哲夫さん（同 38）でした。

秋場所は、10 月 12 日に高梨さん、原さん、樋口さん、私と卓を囲みました。オーラス 7 本場リャンハン縛り、対局は混迷を極めました。まず高梨さんが、リーチを懸け、その後、私も追っかけをしましたが、高梨さんが、リー、ツモで挙がり、最後に、ふさわしい大役を、はたされました。優勝は高梨さん（得点 82)、準優勝は直井さん（同 60)、3 位は 栗原さん（同 39）でした。参席された皆さん、ありがとうございました。また卓を囲みましょう。

冬場所は、12 月 14 日に前回・前々回同様ピージャンで開催しました。参加者は初出場者 2 名を含む 12 名で優勝は光山さんでした。年間優勝者は原洋一さんです。

亀山仁史(H8 経)

ハイキングの会

2014 年は 3 月に世界遺産指定前の富岡製糸場見学と 8 月に御岳山のレンゲショウマ見物に出かけました。緑陰の御岳山にレンゲショウマを求めた旅について述べます。

【山行記録】 行 動 日： ２０１４年8月２４日（日） 天 候： 晴
集合： 西武・小平駅拝島方面行ホーム後方 ８時００分 費 用： 約３０００円
コース： 小平８：０６＝拝島８：２７/８：３６＝御嶽９：１５/９：３７―滝本ケーブル下～
御岳山山頂駅１０：０３・・・富士峰（レンゲショウウマ群生）・・・ビジターセンター・・・１１：３０
御嶽山神社・・・１１：４５茶屋１２：２０・・・山頂駅１２：３９～１２：４６滝本―松沢１３：２０
・・・１３：２５玉堂美術館・・・御嶽１４：２８＝拝島＝１５：４５小平
参加者： 宮本敬一、川崎善次、中田 勲

御岳山山頂駅近くの富士峰には 5 万本のレンゲショウマが最盛期を迎えていました。カメラの放列の間を縫いながらの見物でした。ビジターセンターを訪ねた後、登山客が歩かない暮らし道を通り御嶽山神社を参詣しました。昼食は大きな樹齢約 8 百年のケヤキ脇の茶屋で採り，しばし涼を楽しみました。ケーブルとバスを使い御嶽駅への橋の手前まで下り、玉堂美術館を訪れ，玉堂の書画：夏山帰駄（80 歳の作)，夏川、鮎釣など観賞し、枯山水の庭を眺め、多摩川の河原歩き、涼を求める山旅を終えました。

今後、屏風ヶ浦（銚子)、美の山（秩父・桜・ツツジ)、和紙の里などを予定しております。実施時期は別途お知らせいたします。ご参加ください。 中田 勲（S36 工）

カ ラ オ ケ の 会

12 月 7 日 17 時から南町イングビルのスナック「万年青(おもと)」で開催しました。91 歳の光山先生を筆頭に歌好きが集まり、絶え間無く歌い続け 3 時間以上盛り上がりました。今回の 12 名中 4 名は新入会員の方々です。女性会員に参加していただければ、もっと華やかな会になると思いますので、是非とも宜しくお願いします。 皆川雅紀（S49 政）

歴 史 散 歩 の 会

9 月 7 日（日）に予定していました「東大和駅→小川橋→小川寺→神明宮→野火止用水→東大和市駅」と「小平の淵源を歩く」計画は雨天中止となりました。

小平は、最初の開拓村落の「**小**」川村を中心に七つの村や新田を合わせた「**平**」らな土地です。小川村は武蔵村山市内の岸村出身の小川黒兵衛が願い出て開拓した村です。周辺の「村」の新田開発がその後続きました。これは 17 世紀半ばの玉川上水の完成によるところ大です。

下調べをしてみると、現ひばりヶ丘地域が下保谷村からの飛び地になっていること、上保谷新田を加えた保谷村の「形」、田無用水が青梅街道沿いの呑み水用水となっていることのより大きな相似形が小川村にあることを再認識させられます。また田無用水の現状に比して小川用水の清流はとても印象的です。新たな日程が決まりましたらお知らせしますのでご参加下さい。

樋口明朗（S43 経）

ホームページ開設

本年 12 月より西東京三田会のホームページをアップいたしました。

http://nishitokyo-mitakai.net

プロ集団でない、数名のホームページ委員会で手作り感あるページを目指しています。皆さんのご意見を取り入れて、よりいいものにして行きます。構成は以下のようになっています。

1. プロフィール：ご挨拶、経緯、役員名、規約等、問合せ（入会等）
2. 全体活動：総会 、新年会等
3. サークル活動：ゴルフ、カラオケ、ハイキング、麻雀、グルメ、歴史散歩、竹の子堀り、ブルーベリー摘み、マリオネット人形作り、その他
4. 写真と作品ライブラリー（工事中）
5. 地域社会交流活動
6. その他：お知らせ、ご案内、等

Web・ホームページの作成に興味のある方、ホームページ委員会で一緒にやりませんか？

小笠原寿男(S57 経)

第 11 回　写真・作品展

今年の【写真･作品展】は第 11 回目となります。昨年の出展者で今年参加された方は 12 名、新規の参加者は 8 名の 20 名。写真 15 名、マリオネット 4 名、ステンドグラス 1 名、川柳 1 名、工芸（木彫、セラミック）1 名、など多岐に渡り、西東京稲門会からも 4 名（写真 3 名、書 1 名）のご参加を頂いた。

今年度参加者　18 名（欠席 2 名）

ANA 見学　中田　勲

壁面 6mの大画面には会長挨拶状をはじめ、大判写真、版画、書、新規の工芸品、など 15 点、6 尺パネル 9 枚の両面に写真 40 点川柳 2 点、【地域社会活動】の≪全日空羽田機体整備工場について≫6 点、（今年で 9 年目を迎え、市内小学 5 年生が延べ 2,338 名を数えます）、昨年に続き東日本の復興支援を行ってきましたがその内容を 5 点表示し、柳沢図書館や公民館の来館者、会員・知人関係の皆様に 5 日間ご覧いただき、最終日には出展者全員が自分の作品の作成の狙い、苦労話などエピソード披露し、味わい深く改めて参加者の作品を鑑賞しました。

ﾏﾘｵﾈｯﾄ･ｽﾃﾝﾄﾞｸﾞﾗｽ 新加入
吉川　潔、鈴木條吉、佐田一江、中田　勲、高橋信一、石戸紀久江

懇親会を開催前夜 11 日 18：00 から会場近くの【はなび】で開催、新人 5 名を含む 13 名が参加し、作品の狙いやエピソードに花が咲きました。　　坂口光治（S55 経）、大平　一（S39 文）

白い花の精
吉川　潔

ザ・カッターフェイス
宮本敬一

富士山シリーズ
田嶋和彦（左３点）、竹森英次、高橋信一、宮下真美

海外シリーズ
村田高明、坂口光治

編集後記　今年度は会長職とニュースレターの編集、ホームページ開設の担当を兼務してやって来ました。三田会全体の運営を含めて感じたことを述べます。いろいろなご意見をお持ちの方は沢山おられますが、手を動かして実際に関わろうという方が少ないのが現状です。実力や実行力のある方は三田会以外の所でもお忙しいのかもしれません。ニュースレターは今年度から印刷を外注にしました。手作りがやりにくくなっています。新会員の中から事態の打開を目指す方の出現を切に期待します。

高橋信一（S47 工）

編集委員：中田　勲、長谷川美紀子、樋口明朗、原　護、高橋信一